

政府・行政

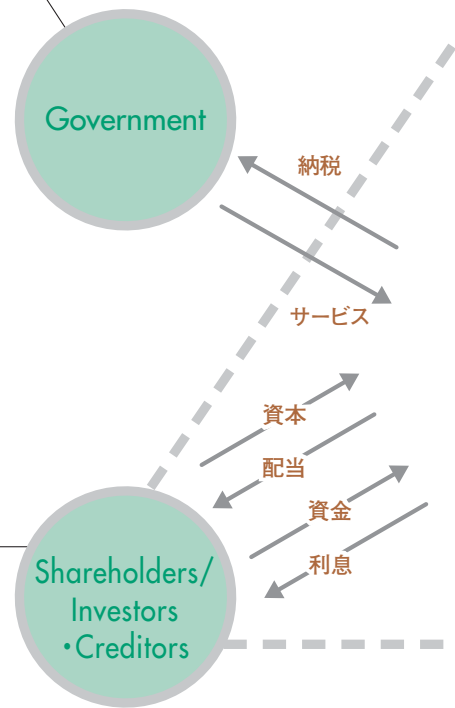
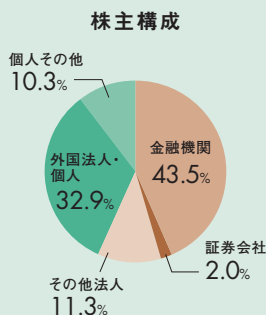
国や地方自治体への納税義務を果たすだけでなく、国家プロジェクトへの参画、経済団体などを通じて、経済・社会・環境といった幅広い分野に対しての提言を行うなど、政府・行政とかがわっています。

役職員に対しては国内・海外を問わず公務員またはこれに準じる者への不正な接待、贈答・便益の供与、その他の経済的な利益供与を禁じています。

株主／投資家・債権者

2006年4月現在の株主は、国内外の機関投資家、個人投資家、金融機関など158,521名です。三菱商事は、環境の変化を捉えながら成長戦略を推進することにより、企業価値をさらに高め、株主の皆さまに評価されるよう努力していきます。

成長戦略の推進に必要な資金については、内部留保のほかに、社債やコマーシャルペーパー等による直接金融や、銀行や生命保険会社等からの借入による間接金融を活用して調達しています。これらの事業展開をよりご理解頂いたり、資金調達を円滑に行うために、投資家向け説明会の実施、アニュアルレポートやホームページなどの媒体を通じて、幅広い情報を適時・適切に開示しています。また複数の格付け機関から債務格付けを取得しています。



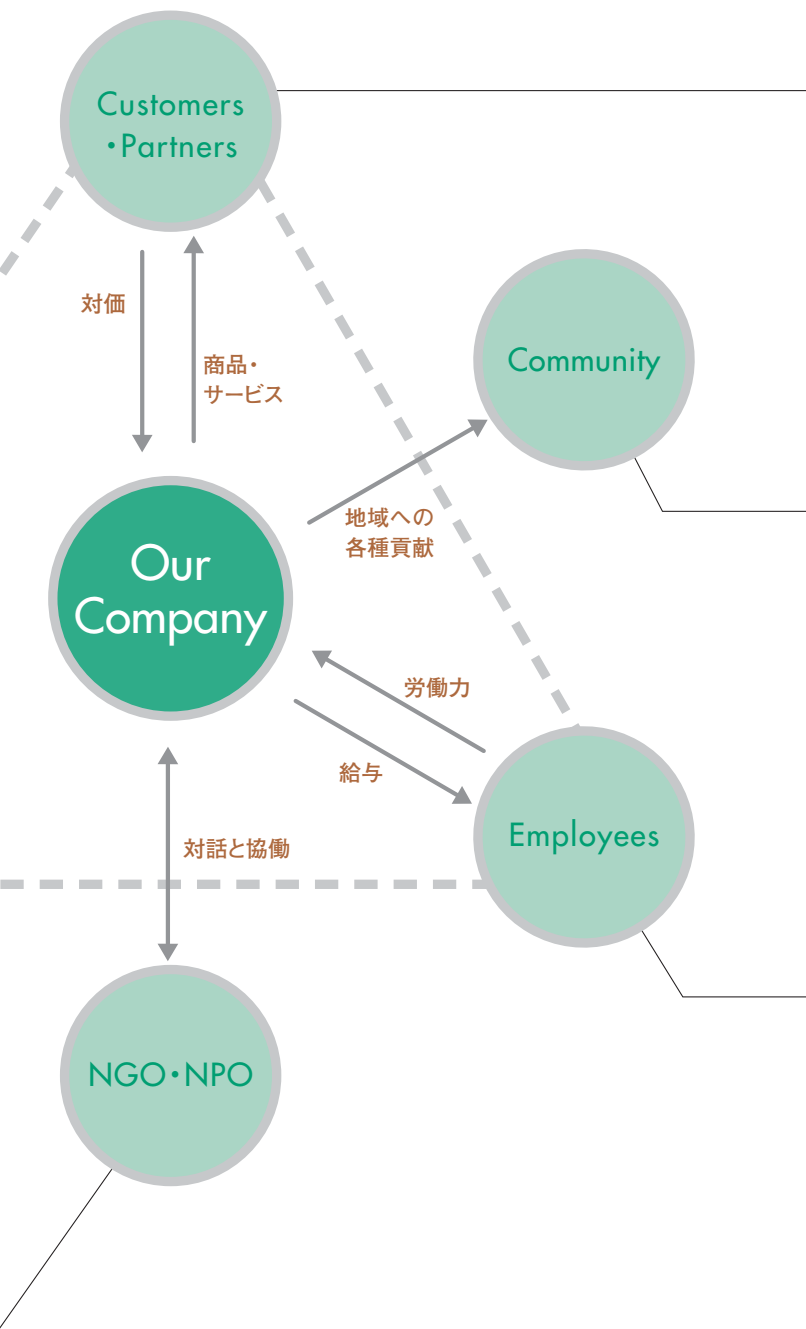
社会的責任 (SRI) インデックスへの組み入れ

近年、環境・社会・倫理の観点から企業を評価するSRIインデックスやSRIファンドが世界的にも拡がりを見せています。三菱商事のCSRへの取り組みは国内外から評価を受けており、FTSEの「FTSE4Good」、Dow Jonesの「Dow Jones Sustainability Index (DJSI)」、モーニングスターの「MS-SRI」など内外の代表的なSRIインデックスに組み入れられています。

NGO・NPO

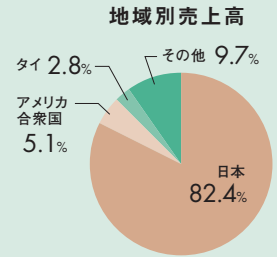
グローバルなレベルで環境・人権といった広範な分野のNGO・NPOの皆さまと対話を行っています。

また、社会貢献活動などを通じ、社会的な課題の解決に向けて共働しています。



お客様・パートナー

三菱商事のお客様は世界のあらゆる地域・産業に及びます。さまざまな機能を駆使してお客様の多種多様なニーズに応じていきます。また、グローバルなレベルでサプライチェーンを管理し、取引先とともにCSRを推進します。



地域社会

ビジネスを行う上で、地域とのコミュニケーションを重視し、常に地域社会へ配慮しています。また、グッド・コーポレート・シチズンでありたいとの願いのもと、企業活動を通じて生じる有形無形の財産を社会に還元し、より良い社会づくりに貢献すべく、地球環境、福祉、国際交流、文化・芸術、教育といった多様な分野での活動を展開しています。

従業員

三菱商事のグローバル・ビジネスは、本店・国内・海外拠点の5,489名、国内外の連結子会社を合わせると53,738名によって支えられています(2006年3月末現在)。従業員が、常にやりがいを感じながら能力を発揮、成長できるよう、人事制度の改革・整備や人材育成に取り組んでいます。

ステークホルダーとのかかわり

三菱商事は、「INNOVATION2007」において「株主／投資家・債権者」「お客様・パートナー」「従業員」の3者を中心とした「ステークホルダー・トライアングル」のバランスを取りながら経営の舵取りを行っていますが、三菱商事のステークホルダーはそれだけではありません。三菱商事はさまざまなステークホルダーとのかかわりながら、グローバルに事業展開しています。世界各地のステークホルダーとより良い関係を築き、サステナブルな社会の実現に向けて努力していきます。